

令和4年9月吉日

地域の皆様

銭函中学校区	学校運営協議会
会長	長尾晃行
副会長	木村弥穂
銭函小学校長	渡辺琢史
張碓小学校長	脇本麻友美
桂岡小学校長	山際昌枝
銭函中学校長	田中孝二

令和5年度の小学校社会科見学、中学校職場体験の受け入れ先の依頼（一次）

清秋の候、保護者並びに地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。また、日頃より各校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、本校区の児童生徒が、地域・社会の様々な活動に参加したり、社会科見学や職場体験等の社会体験を積んだりするためには、地域の皆様方の協力を得ることが不可欠です。家庭や地域の幅広い教育力を活用した活動は人間としての生き方の自覚を深める上で、極めて重要であります。つきましては、次のとおり受け入れ先を公募しますので何とぞご協力をお願いいたします。

記

1 標記活動の主な目的

(1) 小学校：社会科見学

地域の生産や販売、人々の安全・健康と生活環境を支える等の仕事について、問題を追究・解決する活動を通して、地域の人々の生活との関連や、それらの仕事に見られる工夫等を理解し、考え、表現すること。

(2) 中学校：職場体験

他者と協力し合いながら、自らの能力や適性を生かして仕事や役割を担うことが社会づくりにつながることなど、勤労や職業について理解を深め、勤労や職業と自己実現との関係について考え、自分なりの勤労観・職業観を醸成していくことができるようになること。

2 今後の手順

(1) 電話もしくはメールにてご一報をお願いします。

☎ 銭函中学校 62-2853

✉ zenibako-jh@otaru.ed.jp(件名：職場体験)

(2) 電話もしくはメールでお聞きする内容

- ・受け入れ可能な営業所名（団体名）
- ・担当者様のお名前
- ・連絡先
- ・情報提供者様のお名前

アドレス読込用
QRコード ➡



(3) 一次依頼を踏まえ、次に詳細の受け入れ等についてお聞きいたします。

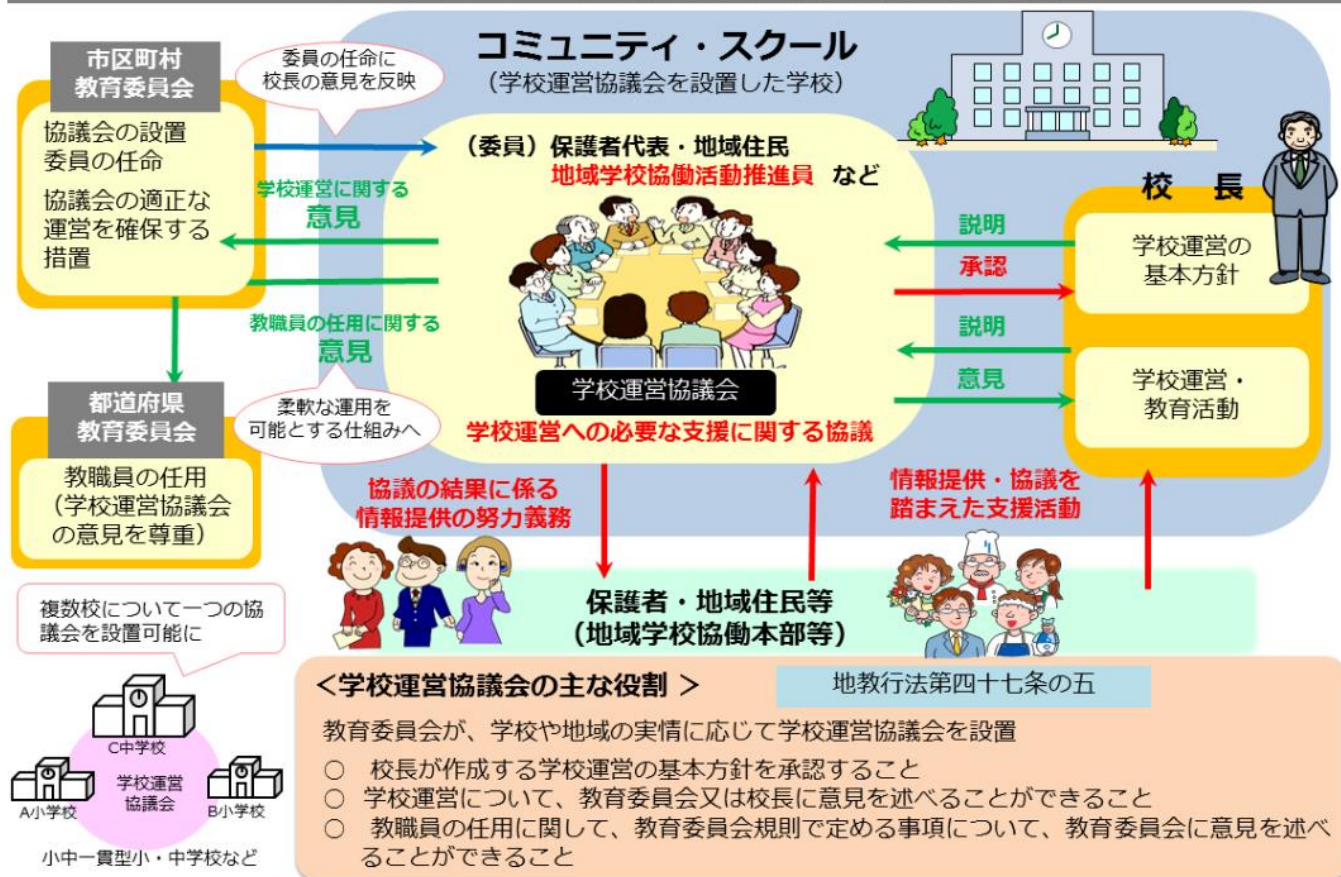
・お聞きする内容

- ①受け入れ可能な期間＝通年 or 特定の時期
- ②受け入れ可能な日数＝2日間連続 or 1日 or 半日
- ③可能な内容＝見学のみ or 簡単な業務 or 通常業務
- ④コロナ禍等の際に、現地に行かずにオンラインでのインタビューへの切り替え実施の可否

【参考】 学校運営協議会制度とは？ （以下、文部科学省HPより）

学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



難しく考える必要はありません！

この件はあせらず、
時間をかけて
検討すべきかも

決まりはないので
いろんなアイデアを
出しましょう

できる範囲で
協力すればいいんだ

この地域の子供たちを、
学校・家庭・地域の社会総がかりで育て
ていこうという取組です。保護者や地域住
民・学識経験者・学校の教職員などがみ
んなで話し合っ、地域の学校のありかた
を話し合い、教育活動に反映します。